



サーバの設定

サーバの設定のウィンドウを使用して、Cisco Unified Presence Server がインストールされているサーバのアドレスを指定します。ネットワークでドメイン ネーム システム (DNS) サービスを使用している場合、サーバのホスト名を指定できます。ネットワークで DNS サービスを使用していない場合、サーバのインターネットプロトコル (IP) アドレスを指定する必要があります。



(注)

適切な Cisco Unified Presence Server 名とアドレス情報を使用して Cisco Unified Presence Server を設定するには、これらの情報で DNS サーバを更新する必要があります。

Cisco Unified Presence Server データベースでサーバのアドレスを追加、更新、または削除する方法については、[P.2-6 の「関連項目」](#)を参照してください。



(注)

Cisco Unified Presence Server を新規にインストールする場合、[Cisco Unified Presence Server の管理] の [サーバの設定 (Server Configuration)] ウィンドウでセカンダリ サーバ (ノード) を定義してから、そのサーバに Cisco Unified Presence Server ソフトウェアをインストールする必要があります。後続のノードを定義するには、後述の [P.2-4 の「ステップ 1 次のいずれかのタスクを実行します。」](#) で説明するとおり、[新規追加] をクリックしてサーバを設定します。セカンダリサーバを追加後、Cisco Unified Presence Server ソフトウェアをそのサーバにインストールできます。

サーバの検索

ネットワークにサーバが複数存在する場合があるため、Cisco Unified Presence Server では、具体的な検索条件に基づいて特定のサーバを検索することができます。特定のサーバを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザセッションでの作業中、クライアントマシンの cookie により、検索/一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻る、あるいは、ブラウザを閉じてから新しいブラウザウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence Server の検索の設定がシステムで維持されます。

手順

ステップ1 [システム] > [サーバ] の順に選択します。

[サーバの検索と一覧表示 (Find and List Servers)] ウィンドウが表示されます。2つのドロップダウンリストボックスを使用してサーバを検索します。

ステップ2 [サーバの検索と一覧表示 (Find and List Servers)] ウィンドウの最初のドロップダウンリストボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- ホスト名 /IP アドレス
- 説明

[サーバの検索と一覧表示 (Find and List Servers)] ウィンドウの2番目のドロップダウンリストボックスから、次のいずれかの検索条件を選択します。

- が次の文字列で始まる
- が次の文字列を含む
- が次の文字列と等しい
- が次の文字列で終わる
- が空である
- が空ではない

ステップ3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。



ヒント

データベースに登録されているすべてのサーバを検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出されたサーバのリストが次の基準で表示されます。

- ホスト名 /IP アドレス (Host Name/IP Address)
- 説明 (Description)

また、[サーバの検索と一覧表示 (Find and List Servers)] ウィンドウでは、ページ単位で表示するアイテム数を指定できます。



(注) 対象のサーバの隣にあるチェックボックスをオンにしてから **[選択項目の削除]** をクリックすると、複数のサーバを [サーバの検索と一覧表示 (Find and List Servers)] ウィンドウから削除できます。一致するレコードのタイトルバーのチェックボックスをオンしてから **[選択項目の削除]** をクリックすると、すべてのサーバを削除できます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件に一致するサーバ名をクリックします。

選択したサーバがウィンドウに表示されます。

追加情報

P.2-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

サーバの設定

この項では、Cisco Unified Presence Server データベースで、サーバのアドレスを追加または更新する方法について説明します。

開始する前に

サーバを追加する場合、次のガイドラインを適用します。

- [サーバの設定 (Server Configuration)] ウィンドウで各サーバが 2 度以上追加されていないことを確認します。ホスト名を使用してサーバを追加し、その後 IP アドレスを使用して同じサーバを追加すると、Cisco Unified Presence Server のアップグレード後に Cisco Unified Presence Server でそのサーバのコンポーネントのバージョンを正確に把握できない場合があります。同じサーバに対して、Cisco Unified Presence Server の管理ページに 2 つのエントリがある場合、アップグレード前にどちらかのエントリを削除する必要があります (P.2-5 の「サーバの削除」を参照してください)。

手順

ステップ 1 次のいずれかのタスクを実行します。

- サーバを追加するには、[システム] > [サーバ] の順に選択し、[新規追加] をクリックします。
- サーバを更新するには、P.2-2 の「サーバの検索」の手順に従ってサーバを検索します。

[サーバの設定 (Server Configuration)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 表 2-1 の説明に従って適切な設定を入力します。

ステップ 3 データを保存してサーバをデータベースに追加するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [保存] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下部に表示される [保存] ボタンをクリックします)。



警告

サーバ設定の変更を有効にするには、Cisco Unified Presence Server のプロキシサーバを再起動する必要があります。再起動の間は、Cisco Enterprise SIP Proxy サービスにより既存のトランザクションが停止されるため、新たな要求を受け付けることができなくなります。

ステップ 4 [Cisco Unified Presence Server] > [プロキシサーバ] > [設定] の順にクリックします。

[プロキシの構成設定 (Proxy Configuration Settings)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 5 [すべてのプロキシサービスのリスタート] をクリックします。

ステップ 6 確認のウィンドウが表示されたら、OK をクリックしてプロキシサービスを再起動します。

追加情報

P.2-6 の「関連項目」を参照してください。

サーバの削除

この項では、Cisco Unified Presence Server データベースからサーバを削除する方法について説明します。

開始する前に

システムで依存関係レコードの機能が有効でない場合、[依存関係レコード要約] ウィンドウにメッセージが表示されます。このメッセージには、依存関係レコードを有効にするのに必要な操作と、依存関係レコードの機能に伴う CPU 消費量の増大に関する情報が表示されます。

手順

-
- ステップ 1** P.2-2 の「[サーバの検索](#)」の手順に従いサーバを検索します。
 - ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除するサーバを選択します。
 - ステップ 3** サーバを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される **[選択項目の削除]** アイコンをクリックします（または、ウィンドウの下部に表示される **[選択項目の削除]** ボタンをクリックします）。



警告

サーバ設定の変更を有効にするには、Cisco Unified Presence Server のプロキシサーバを再起動する必要があります。再起動の間は、Cisco Enterprise SIP Proxy サービスにより既存のトランザクションが停止されるため、新たな要求を受け付けることができなくなります。

- ステップ 4** **[Cisco Unified Presence Server]** > **[プロキシサーバ]** > **[設定]** の順にクリックします。

[プロキシの構成設定 (Proxy Configuration Settings)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 5** **[すべてのプロキシサービスのリスタート]** をクリックします。
- ステップ 6** 確認のウィンドウが表示されたら、**OK** をクリックしてプロキシサービスを再起動します。



追加情報

P.2-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

サーバの設定値

表 2-1 で、サーバの設定値について説明します。関連する手順については、P.2-6 の「関連項目」を参照してください。

表 2-1 サーバの設定値

[サーバ情報 (Server Information)] のフィールド	説明
ホスト名 /IP アドレス	<p>ネットワークで DNS サービスを使用している場合、Cisco Unified Presence Server サーバのホスト名を入力できます。それ以外の場合、サーバの完全な IP アドレスを入力する必要があります。</p> <p> (注) ここで入力情報を使用するには、適切な Cisco Unified Presence Server 名とアドレス情報を使って DNS サーバを更新する必要があります。</p>
MAC アドレス (MAC Address)	<p>このオプションのエントリには、Cisco Unified Presence Server サーバのネットワーク インターフェイス カード (NIC) のメディア アクセス制御 (MAC) アドレスを入力します。この MAC アドレスにより、NIC の固定ハードウェアアドレスが決まります。</p> <p> ヒント サーバを定期的にネットワーク上の別の場所へ移動する予定がある場合、ネットワーク上の他のサービスが常にそのサーバを識別できるように、MAC アドレスを入力する必要があります。サーバを移動する計画がない場合は、MAC アドレスを入力する必要はありません。</p>
説明	このオプションのエントリには、サーバの説明を入力します。

関連項目

- サーバの検索 (P.2-2)
- サーバの設定 (P.2-4)
- サーバの削除 (P.2-5)
- サーバの設定値 (P.2-6)